

乗ろう！地域の鉄道予土線

連載

【近永駅で会える列車図鑑】

JR四国の予土線の主要駅の一つ、われらが近永駅。近永地区にお住まいならば、きっと一度は目にしたことがある近永駅に停車する魅惑(?)の列車たちをシリーズでご紹介します。

(文:山下文子・写真:坪内政美(鉄道カメラマン))

高知県予土線利用促進対策協議会HP
四万十川の鉄道 よどせん →→→



第3回 鉄道ホビートレイン

<http://yodosen-green.com>

★なんちゃって新幹線、四国を走る



車内は青で統一されて落ち着いているが床やカーテンをみると遊びゴコロ満載だ。

→全国でも珍しい郵便ポストを設置、専用消印が押される。

江川崎から先は時速85kmと以外と速い。江川崎～半家間

四国唯一の「新幹線」と呼ばれるこの車両は、東海道新幹線の「0系」がモデルになっています。平成26年に予土線全線開通40周年記念で誕生しました。「0系」の団子鼻も再現され、警笛も座席も本物が使われています。運賃表を見ると、東京、新横浜…なんて東海道新幹線の駅名が書かれていたり、歴代新幹線の模型がずらりと並んでいたり、遊び心満載の仕様となっています。最高速度は時速95キロですが、近永駅付近では線路と車道が並んでいるので、「新幹線」と併走できちゃうなんてことも。

老人クラブ近永支部ボランティア活動

老人クラブ近永支部では、今年もボランティア活動の一環として、7月21日に児童公園、7月28日に等妙寺の清掃活動を実施しました。早朝7時30分からの作業にもかかわらず、多くの会員さんに参加していただきました。両日ともに暑い日となりましたが、大汗をかきながら熱心に作業をしていただきました。

今後とも老人クラブ近永支部の活動に対しまして、ご理解・ご協力をお願いいたします。



近永公民館 〒798-1395 鬼北町大字近永797番地

TEL0895-45-1115 内線 4410 / FAX0895-45-2810 / Email: chikanaga.k@town.kihoku.ehime.jp



第43期わんぱく学級

「開講式」&「デイキャンプ」

8月10日に近永公民館で、わんぱく学級の「開講式」と「デイキャンプ」を開催しました。例年であれば5月に開講式を迎えるのですが、新型コロナウイルス感染症の影響により、この時期の開講となりました。また、例年一泊二日で夏休みに実施するキャンプについても、日帰りの「デイキャンプ」に変更しての実施となりました。しかし、当日はあいにくの雨。場所を成川溪谷から近永公民館に変更。内容も変更しての実施となりました。日帰りで宿泊はしなかったものの、テント設営やBBQの体験は子供たちの良い思い出となったことと思います。デイキャンプにご協力いただきました鬼北町青年団をはじめとした協力員の方々に、厚く御礼申し上げます。



ミニちかなが



2020年 (令和2年)

9月

近永公民館報

みんなを愛顔にく

花火de愛顔プロジェクト

花火打上げ

8月13日に鬼北町役場裏の奈良川河川敷で、花火de愛顔プロジェクトの花火を実施しました。

この花火は、疫病退散を祈願するとともに花火事業者の支援を目的として、地域の賑わいを創出するために、鬼北町が町内6公民館区で同日同時刻に一斉に花火を実施したものです。

花火終了後には、河川敷の各所から拍手が沸き起こっていました。

